

横浜保育福祉専門学校 学校関係者評価委員会における指摘事項等

新型コロナウイルス感染症拡大防止措置の一環として、令和3年3月および6月に書面開催を行った。社会福祉法人朝日の里朝日塾、社会福祉法人伸愛会(屏風ヶ浦はるかぜ保育園)、県立保土ヶ谷高等学校、横浜市戸塚区役所、岩崎学園東戸塚保育園、地域住民代表、卒業生代表(保育士)よりそれぞれ1名、合計7名に資料を送付し意見をいただく機会を設けた。

1. 自己評価について

- ・各項目においてきちんと自己評価がなされていると思えました。Youtubeでの授業公開も時代のニーズに沿っていると思えます。
- ・退学率が半分に減りましたが、まだ少し高いような気がいたします。さらに経済的支援をしていただきたいと思えます。
- ・コロナ禍のなかでICTの活用など新たな対応を確立したり、学生の学習機会確保のために学費減免を設けたりして適切に学生を育てていただいたと認識しました。内容も良好です。

2. 進路実績について

- ・内定状況100%は素晴らしいです。このコロナ禍で、実習遅延などの影響があったにもかかわらず、よかったと思えます。地域により働くママが増え保育士の求人も多いと思えます。またコロナ禍で、家庭内DVも増えている話もきいております。子どもたちのために進路先ではげんでいただきたいです。
- ・全員が保育園、児童・福祉関係の職に就いていただいたことを嬉しく思っております。福祉行政に携わる者として貴学に感謝いたします。

3. 教育活動について

- ・コロナ禍でやはりオンラインの部分もまだ多くあると思えます。岩崎学園という様々な分野をお持ちの専門学校だからこそ、学生によりよい教育を受けさせてあげられていると思えます。今後も学生たちのさらなるバージョンアップを楽しみにしております。
- ・オンライン教育が定着し、それを充実させることで、学校の特色としていこうとする活動計画はよいと思えます。
保育の専門学校では、子供と接することが好きな学生が入学してくると思えますが、人と接する機会を減らさなければならない状況で、できることとしてオンライン教育が活用されていると思えます。
- ・コロナ禍の出口が見えないなか、ICTを活用したオンライン教育やWEB会議が多くなると思えます。現在、戸塚区の市立・民間保育所においてもWEB会議・研修も行っております。今後は、コロナ禍が収まったとしても合理性を求めてICTの活用が盛んになりますので、巣立つ前にスキルアップを図っていただきたいと思えます。

4. その他

- ・まだまだコロナ禍が続くなか地域のものとして学生さんたちがこの東戸塚に通学していただいていることをうれしく思います。なかなか地域行事が再開できませんが、地域のみなさんは学生さんたちとの交流をこころまちにしております。何かございましたら、いつでもご連絡いただけたらと思います。
- ・現在の感染状況では難しいと思いますが、感染防止対策を取りながら、保育の実践の場で課題を解決するような機会が設けられるとよいと思います。
ワクチンの職域接種が始まるということなので、その効果に期待し、子供と接する機会が持てるようになるとよいと思います。
- ・本書面会議に向けて市立園長や民間保育所・認可こども園長から貴学の学生へのイメージや教育に求めることをインタビューしましたので、記載します。
 - (1) 貴学の学生のイメージは、明るく礼儀正しくしっかりした教育を受けているとのことでした。私も一昨年までは会議や文化祭にお邪魔しておりまして、学生のことをとても素晴らしいと考えていたところでしたが、保育の専門家達からこの言葉を聞いた私はとても感激しました。
 - (2) 保育の現場が求める教育については、現場に入ると子どもへの対応はもとより、しっかりした保護者対応が求められるので、引き出しの多い保育士を育ててほしい、コミュニケーション能力を高めてほしいとのことです。私の仕事の一つは戸塚区内92の保育所、20の認可・幼稚園の利用者から日々要望・苦情を受けることです。利用者の感覚はかつての福祉の提供を受けることから、サービスの提供を受けている契約者という感覚に変化しておりますので、事業者側に求める内容が年々レベルアップしております。そうしたことから、現場はこのようなスキルを求めていると思います。
 - (3) 貴学の強み、印象については、しっかりした法人のもとで教育がなされている。法人が運営している園の子たちと（コロナ禍では困難でしょうが）触れ合いながら実践的な教育が可能な学校であるとの印象だそうです。
 - (4) 私見
貴法人の運営している保育園は、園長先生の頻繁な異動もなく安定していて、離職率も少ないとの印象があります。そういう優良園とも連携し実践力を高め、さらにはAIやICTにも強く、コミュニケーション能力も高い、主体的な行動のできる保育者を育ててほしいと思います。
また、公立保育園は本市が統一的な教育や通達で一定のレベルを確保し、民間保育園は事業者ごとの研修でレベルを確保していると思います。すなわち、レベルアップの内容にはばらつきがあると思います。このことについても、一点検討をお願いしたいと思います。学校教員の免許更新（制度に異論・議論があることは承知しております）があり、研修制度があります。将来的には保育所の数は満たされ、保育士養成も現在よりは落ち着きを見られると思いますので、ぜひ質を高めるために貴学が現役保育士研修等の保育の統一的な質確保に向けた検討も行っていただきたいと思います（無学での提案は無礼とは思いますが。もしそういった制度が既にあるならば勉強しておきます）。

以上